

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ia/from-idsc.html>

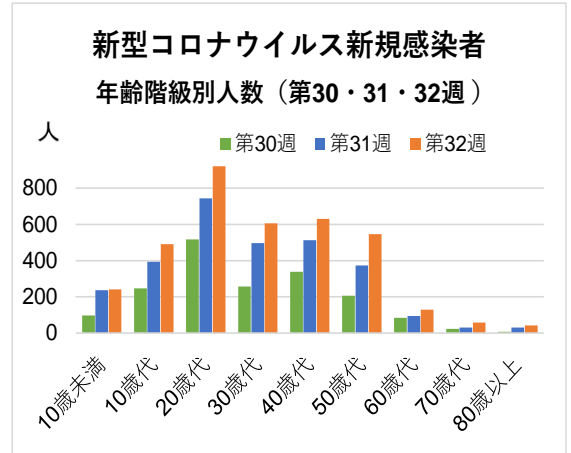
## 新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 **3,663** 人(先週 **2,913** 人、先々週 **1,779** 人)で、急激に増加し過去最多を更新しました。特に **20 歳代**が多く、また **50 歳以下**が **94%**を占めています。

本県では、感染急拡大が継続し、医療が逼迫しているとして4度目の「緊急事態宣言」(8/20~9/12)が発出されました。これ以上感染を拡大させないためにも、会食や不要不急の外出の自粛、3密の回避など、感染防止対策の徹底をお願いします。

兵庫県の「新型コロナウイルスに感染した患者の状況」が [https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus\\_data.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus_data.html) から、また、感染急拡大により自宅療養者が増加しており、「自宅療養者の健康管理」及び「家庭内での感染予防のポイント」が <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/jitakutaiki.html> からご覧になれます。

また、新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> からご覧になれます。



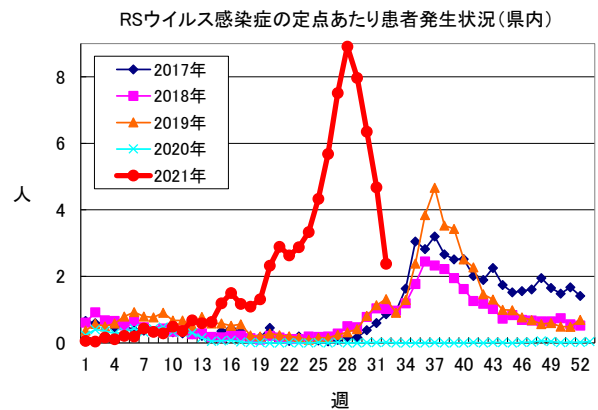
## 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

### RSウイルス感染症

定点あたり患者数は今週 **2.38** 人(先週 **4.68** 人)で、減少が継続していますが、依然として多い状況が続いています。県内 17 保健所管内中の定点あたり患者数では、朝来保健所管内が 10 人以上、赤穂及び洲本保健所管内が 5 人以上となっています。

直近 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 **3,902** 人の年齢分布では、1 歳 26%、2 歳 23%、3 歳 18% の順で多く、0~3 歳が全体の 84%を占めています。

RS ウイルスを病原体とする呼吸器感染症で、2 歳までにほぼ全員が感染します。乳幼児の肺炎及び気管支炎の重要な原因となっていて、特に心肺等に基礎疾患があると重症化しやすいといわれています。手洗いやうがいを徹底し、乳幼児が呼吸器症状を示した場合は早めに医療機関を受診することが重要です。



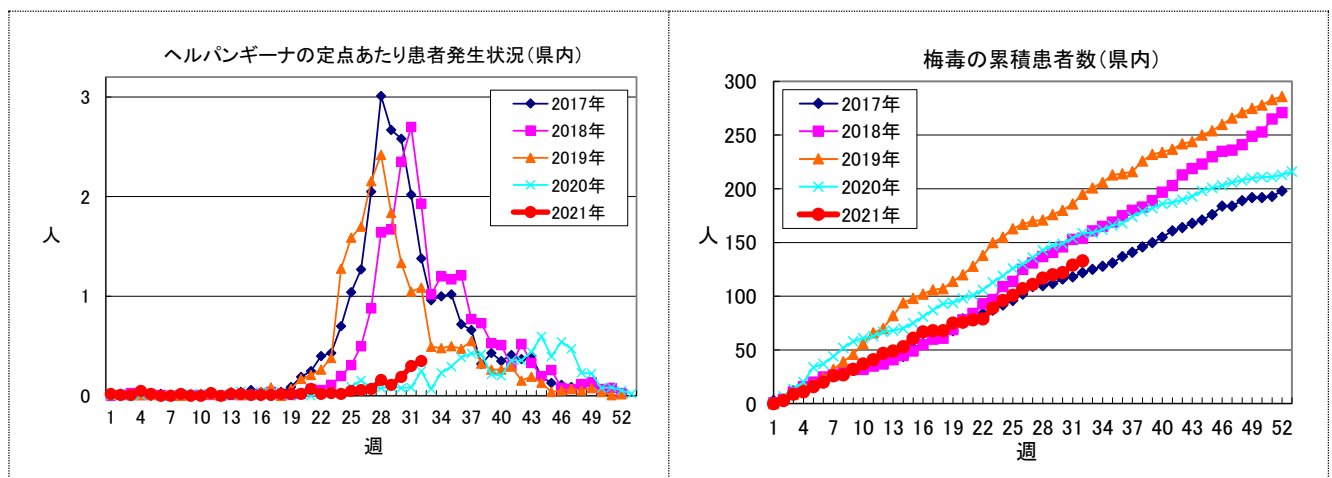
## 定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	RSウイルス感染症	2.38	4.68	-2.30	6位	咽頭結膜熱	0.14	0.15	-0.01
2位	感染性胃腸炎	1.59	3.04	-1.45	7位	手足口病	0.09	0.09	±0.00
3位	ヘルパンギーナ	0.35	0.30	+0.05	8位	無菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07
4位	突発性発しん	0.19	0.43	-0.24	9位	水痘	0.02	0.09	-0.07
5位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.15	0.21	-0.06		流行性耳下腺炎	0.02	0.04	-0.02

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 7人</b> （保健所：尼崎市 1人、明石市 1人、伊丹管内 1人、宝塚管内 1人、加東管内 1人、洲本管内 2人）
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 1人</b> （神戸市；有症者；男性 20歳代；O157 VT1VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染）（累積報告数 46人；有症者 30人、HUS 1人）
4 類感染症	<b>マラリア 1人</b> （神戸市；熱帯熱；女性 60歳代；感染地域：チャド；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染）
5 類感染症	<b>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人</b> （神戸市；女性 70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染） <b>侵襲性肺炎球菌感染症 2人</b> （①神戸市；男性 80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：傷口からの感染；ワクチン接種歴：不明、②豊岡保健所管内；男性 80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：1回有） <b>梅毒 4人</b> （①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：性的接触、②神戸市；無症状病原体保有者；女性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）
2021年第31週までに診断されたものの報告遅れ	<b>結核 1人</b> <b>梅毒 2人</b> <b>百日咳 1人</b>

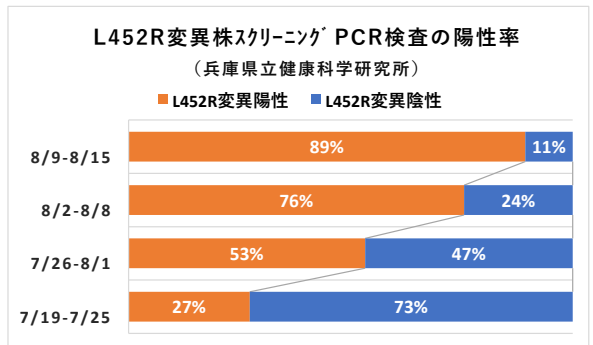
## 目で見える動向（県内）



## 検査情報（兵庫県立健康科学研究所）

当研究所で実施している新型コロナウイルスのデルタ株に特異的な L452R 変異株スクリーニング PCR 検査では、7月下旬より陽性率が急速に増加し、直近の1週間(8/9-8/15)では、約9割に L452R 変異が検出されました。

新型コロナウイルスは変異しやすく、国内でもこれまで複数の変異が報告されています。当研究所のゲノム解析では、5月までにはほぼすべてが従来株からアルファ株に置き換わり、7月以降はデルタ株の増加に伴い感染者数も急激に増加しています。



この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。